

# 凡 例

- 1 本目録は、国際日本文化研究センターが1987年の創立以来、1996年3月までに収集した、1900年以前刊行の日本関係欧文図書を収録したものである。
- 2 収録対象は刊本に限られ、写本や一枚物の地図等は収録していない。また逐次刊行物も原則として収録していない。
- 3 本目録の各記入の排列は出版年順とし、第1巻には1853年以前、第2巻には1854-1886年、第3巻には1887-1900年の刊行図書を収録した。  
出版年の同じものは標目の著者名のアルファベット順に排列した。
- 4 各目録記入は、1点1点の図書ごとに作成したが、複数冊で単一の著作をなしているものは、同一の目録記入とした。  
ただし例外的に、各冊ごとに独立した目録記入にしているものがある。書誌番号(229-234)参照。  
合綴本の場合は、同一の目録記入とした。
- 5 目録記入の構成と内容は以下の通りである。

## 構成

- (1) 書誌番号
- (2) 標目
- (3) 書誌事項
- (4) 対照事項
- (5) 請求記号・登録番号
- (6) 目次・日本関係記事
- (7) 注記
- (8) 記載書誌

## 内容

- (1) 書誌番号  
出版年順および標目のアルファベット順にアラビア数字で示した。
- (2) 標目  
著者名、書名、出版年を標目とした。2冊以上の場合は冊数を加えた。  
著者名は、当該図書の成立に主たる責任を有する人名(または団体名)1名を記述した。人名および団体名の形式は英米目録規則第2版の規定に準拠し、生没年を判明するかぎり付記した。  
書名は、当該図書の本標題を記述した。  
複数冊の図書で部分的にしか所蔵していない場合は、出版年の前に巻数を記述した。このとき、出版年および冊数は所蔵巻に対応したものとした。
- (3) 書誌事項  
当該図書の標題紙の記載内容全文をそのまま転記した。出版に関する事項は改行した。  
標題紙の存在しない図書は、図書中において標題紙の代替物となる部分の転記とした。なおその場合、標題紙の代替物となった個所について注記で示した。  
出版年がローマ数字で記載されているものはアラビア数字を補記した。標題紙に出版年の記載がないものは[n.d.]とした。
- (4) 対照事項

ページ付け、および大きさを対照事項として記述した。

ページ付けの記述の仕方については、第9項に解説した。

大きさは本の高さを cm 単位で記述した。横長本は高さ×幅を示した。10 cm 未満のものは mm 単位で記述した。

複数冊の場合は、各冊ごとのページ数・大きさを、それぞれ巻数表示に続けて記述した。

(5) 請求記号・登録番号

[ ] 内に請求記号、( ) 内に登録番号を示した。

ただし、唯一例外として収録した逐次刊行物（書誌番号247）には、請求記号はない。

(6) 目次・日本関係記事

当該図書全体が日本関係のものは「目次」を、一部分が日本関係のものは「日本関係記事」を記述した。

a. 「目次」

当該図書に目次がある場合は、それを全文転記した。ページ数には当該図書の目次の表記如何にかかわらず「p.」「Blad.」「S.」「f.」などの記号は付けなかった。

目次がない場合は、目録作成者が章題・欄外標題などを利用して作成した。ページ数は本文により p. 5-25. のように記述した。

当該図書に目次があってページ数記載のない場合、ページ数は本文により p. 5-25. のように記述した。

b. 「日本関係記事」

当該図書に目次がある場合は、そこから日本関係記事を抽出した。

目次がない場合は、本文内容・章題・欄外標題・索引などを利用して日本関係記事を作成した。

いずれの場合もページ数は、本文により p. 5-25. の形で記述した。

目次があっても本文からより詳しい章題等が作成できる場合は、それにより日本関係記事を作成した。

目次・章題等のない、小説や論文抜刷は、目次・日本関係記事とも記述しなかった場合がある。

(7) 注記

書誌または内容にかかわる注記を加えた。

主な注記事項は以下の通りである。

装訂

当該図書の標題紙以外の場所に書かれている書誌的事項

書き込み、蔵書印、蔵書票等

献辞

ページ表記（対照事項で示されない、複雑なページ付けの場合）

書店広告等に掲載された日本関係図書

奥付

ページ誤記・錯丁・落丁

複本の表示

注記において使用される、図書中の場所を示す用語等について、第10項を参照されたい。

(8) 記載書誌

当該図書が、既存の代表的な日本関係書誌に掲載されている場合は、その書誌名と書誌番号（またはページ数）を記述した。対象とした日本関係書誌は「日本関係欧文図書書誌一覧」を参照されたい。

- 6 本目録では、各目録記入に、当該図書の標題紙、口絵、図版、挿図の写真を添えた。標題紙を除き、各写真には、キャプションと当該図書の掲載箇所を示した。編者が作成または補ったキャプションは [ ] 内に示した。

7 索引は各巻ごとに次の2つによって構成され、ページ数によって検索できる。

(1) 著者名索引

標目で掲げた著者名のアルファベット順索引。標目で掲げたもののみを対象とし、共著者や、標目にはならなかった編者・訳者等は採録していない。

(2) 書名索引

標目で掲げた書名のアルファベット順索引。複本のある場合は、見出しは1件のみとした。

8 転記の方法

書誌事項、目次・日本関係記事、注記中の引用で当該図書の記載内容を転記するにあたっては、以下のように取り扱った。

(1) 図書の記載内容に誤植がある場合も、いっさい訂正はしなかった。

ただし、目次・日本関係記事において章題をあらわす数字が誤植の場合のみ、その数字を転記したあと [sic] を付した。

(2) 書誌事項においては句読記号を必要に応じて補記した。目次・日本関係記事や、注記中の引用では、句読記号の補記は原則として行わなかった。

(3) スモールキャピタルは固有名詞の語頭を除いて小文字に変換した。この時、アクセント記号は補記しなかった。

(4) イタリック体およびゴシック体はすべて立体（ローマン体）に変換した。

長い s (f) は (s) に、ゴシック・コンマ ( / ) は ( , ) に、ゴシック・ハイフン (=) は (-) にそれぞれ変換した。

(5) ページ数を本文から引用する場合、ページ数が印刷されていないページは数字を [ ] で囲んだ。

(6) 複数冊の場合は、第1巻の標題紙により書誌事項を作成した。

第1巻を所蔵していない場合は、最も若い巻によった。ただし、標題紙中の巻数表示は *Erster [-Dritter] Band* のように記述した。また出版年も 1887 [-1888]. のように記述した。これ以外に標題紙の表示が各冊ごとに異なる部分があれば注記で示した。

各冊ごとの標題紙表記が大幅に異なる場合は、各冊ごとの書誌事項をならべて記述した。

(7) 合綴本の場合は、日本関係図書の標題紙の書誌事項および対照事項を記述した後、「*Bound with:*」と見出しをたて、改行して同様に記述した。

3点以上の著作の合綴本のときは、3点目以降は「*Also bound with:*」と見出しをたてて記述した。

(8) 複本の場合は、正本のみ完全な書誌記述を行い、副本は書誌事項、目次・日本関係記事、記載書誌を省略した。

(9) 目次・日本関係記事では、ページ数はすべてイタリック体で表記した。

(10) 注記において、当該図書に記載された印刷文および印記類を引用する場合は <> で示した。

書き込みは ‘ ’ で示した。

ただし、奥付および日本関係図書の記述においては <> は使用しなかった。

図書の授与票など、印刷文と手書き文が混合しているものは <> を使い、手書きの部分にアンダーラインを付した。

(例) 遊び紙に <Portland St. Wesleyan Sunday School, LEAMINGTON. Presented to Marjorie Alsop. Anniversary, May, 1919. Superintendents Mr. K. R. England. Mr. T. D. Johnson.> との授与票。

(11) 注記における日本関係図書の記述において、書名部分は原則としてイタリック体とした。

(12) 注記において、ページ誤記・錯丁は、前付け・後付けを除いて、当該図書に印刷されたページ付けをすべて示した。落丁は落丁部分のみを示した。

(例) ページ誤記 : p. 1-16, 1-20, 29-672, 675(=673)-880(=878).

錯丁 : p. 1-20, 29-40, 21-28, 41-50.

落丁 : p. 21-28.

(13) 単語の省略表記において、上付文字と記号が合成されている場合、書誌番号 (207) を除い

て、すべてピリオド+上付文字に変換した。

(例) D<sup>f</sup> → D.<sup>f</sup>  
1<sup>st</sup> → 1.<sup>st</sup>  
N<sup>o</sup> → N.<sup>o</sup>

ただし、注記における書き込みの転記に際しては、記号部分を無視した形で記述した。

(例) D<sup>f</sup> → D<sup>r</sup>

## 9 対照事項におけるページ付けの記述

- (1) ページ付けは、当該図書に印刷された一連の番号付けの最後の番号を記述した。
- (2) 印刷された一連の番号付けに含まれない部分は、連続して印刷されているページごとにページ数を数え、それぞれを [ ] に入れて記述した。
- (3) 当該図書が途中からページ付けされているときは p. 25-50. のように記述した。  
(例) xi, 12 p., p. 9-23, 416 p. との表記は、実際の番号付けが  
i-xi, 1-12, 9-23, 1-416 となっていることを示す。
- (4) 印刷された一連のページ付けに含まれない図版は、当該図書のなかで集中していても分散していても、全体の枚数を数え、leaves (leaf) of plates として記述した。
- (5) 両面印刷されている図版は 1 枚と数えた。見開きで印刷されている図版は 2 枚と数えた。
- (6) 図書全体が片面印刷の場合は、ページ付けは 100 leaves. のように記述した。  
ただし、日本関係記事等では leaves 2-10. のように示した。
- (7) 両面印刷で片面のみに番号付けがある場合は、100 [i.e. 200] p. のように記述した。  
ただし、日本関係記事等では f. 2a-10b. のように示した。(f. は folio の省略。recto は a, verso は b で示した)
- (8) 1 つのページに複数の欄があり、欄ごとに番号付けされている場合は 100 columns. のように記述した。  
ただし、日本関係記事等では columns 45-60. のように示した。

## 10 書誌用語

本目録の注記において使用した書誌用語は下記の通りである。

	対応する英語	説明
背表紙	back	
表紙	cover	表 (おもて) 表紙
表紙裏		見返し (狭義)
遊び紙	flyleaf	見返し (広義) の右側。遊び紙第 1 葉表。
遊び紙裏		
遊び紙第 2 葉		以下、「遊び紙第 3 葉」などと表記。
裏表紙	back cover	
裏表紙裏		
裏遊び紙		裏見返し (広義) の左側。
裏遊び紙裏		
裏遊び紙第 2 葉		裏から数える。以下、「裏遊び紙第 3 葉」などと表記。
略標題紙	half title page	
略標題	half title	
副標題紙	added title page	
絵標題紙	pictorial title page	
絵標題	pictorial title	
口絵	frontispiece	
標題紙	title page	
標題	title	

見出し標題	caption title	(本文第 1 ページのタイトル)
欄外標題	running title	
綴じ込み紙葉	interleaved paper	
図版保護紙		(ページ付けにおいて無視されるもの)
図版解説紙葉		(ページ付けにおいて無視されるもの)
挿入紙	intercalated leaf	本にはさみこまれた紙葉。とりはずしができるもの。
前付け	front matter	
本文	text	
後付け	back matter	
余白	margin	
蔵書印	ownership stamp	
蔵書票	ex-libris	
型押し		
打抜き	perforated stamp	
貼紙		
書店ラベル	bookseller's label	
授与票		
書き込み	interpolation	
図版	plate	
挿図	illustration	
書店広告		
注記	notes	
目次	contents	
日本関係記事	Pages relating to Japan	
原裝本	original binding	
改裝本	rebinding book	
縮緬本	crepe paper	
複本	duplicate	
ページ誤記	erratic pagination	
落丁	miss gathering	
錯丁	miss gathering	